

春の叙勲

平成30年4月29日に
発令された、春の叙勲の
市内受章者を紹介します。



瑞宝小綬章 (教育功労)

にしおか いいちろう
西岡猪一郎 さん (70歳)

西岡猪一郎さん(土佐山田町)は、昭和48年に嶺北高校に採用され、高知農業高校などで勤務されました。平成16年からは、校長として大栃高校で勤務し、平成20年に退職されました。

母校の東京農業大学で学んだ「稲のことは稲に聞け」という信念のもと、生徒たちには作物をよく観察し、作物と対話することの大切さについて常々指導されていたそうです。また、担任になったクラスでは休日を返上してクラス全員の家庭訪問を行ったそうで、生徒や父兄からの人望は厚いものであったことがうかがえます。

校長を務められた大栃高校時代は、「教職員の活気が生徒の活気につながる」という思いから、教職員が仕事のしやすい風通しの良い環境作りを心がけられたそうです。

今後は、家庭菜園をしながら日々を過ごしていきたいと話され、「やっぱり、作物を育てることは楽しい」と笑顔を見せてくれました。



愛しき人々のかたち

6月9日(土)～7月29日(日)
休館日/毎週月曜日(祝日の場合、火曜日が休館)



▲三日月の舟/坂上貞宣

のり、視線、現代の社会に



▲夕暮れ/市川雅彦(中土佐町立美術館所蔵)

強のため、そのほとんどが男性画家から女性モデルに向けた視線であり、現代の社会に

香美市立美術館では、愛しき人々のかたちとして、高知県立美術館、中土佐町立美術館、そして当館の収蔵品から、人物画...その中でも特にヌードを描いた作品を中心に紹介する展覧会を開催します。

おいては違和感を感じさせられるものもないとは言えませんが、それぞれの時代の画家たちによって描かれてきた作品には、紛れもなく同時代に生きた人々の美しさが表現されています。

香美市民憲章 -平成24年4月1日制定-

前文 私たちの香美市は、美しく、豊かな自然に育まれています。先人が築き上げた尊い文化や伝統を受け継ぎ、人々が愛と勇気を心に持ち、誰もが幸せを感じられるまちを目指し、ここに市民憲章を定めます。

本文

- 1、豊かな自然を守り、美しいふるさとを未来に届けましょう。
- 1、互いに思いやり、ささえあう、心安らぐまちにしましょう。
- 1、歴史に学び、伝統を守り、高め、文化の香りあふれるまちにしましょう。
- 1、子どもたちの笑い声は宝物、みんなで見守り育てましょう。
- 1、感謝の気持ちを大切に、元気で働き、仲よく住みよいまちにしましょう。



吉井勇記念館だより

第7回紫陽花コンサート

橘ハーモニカクラブによるハーモニカアンサンブルコンサートを開催します。

吉井勇作詞のゴンドラの唄をはじめ、懐かしい歌謡曲・童謡などが演奏されます。また、学芸員による吉井勇のミニ講座も開催します。

【日時】
6月23日(土)
13時45分～ミニ講座

【場所】猪野々集会所
【送迎バス】※要予約
北支所経由で、送迎バスを運行します。

【場内】猪野々集会所
14時00分～コンサート
※13時00分～学芸員による展示解説あり(要入館料)

【場外】猪野々集会所
【送迎バス】※要予約
北支所経由で、送迎バスを運行します。

【日時】
6月23日(土)
13時45分～ミニ講座

【場内】猪野々集会所
14時00分～コンサート
※13時00分～学芸員による展示解説あり(要入館料)

年間パスポートのご案内

年間パスポート会員になると、有効期間中に何回でも無料で入館できるほか、吉井勇や猪野々に関する情報、企画展の案内等をお届けします。

【申込方法】所定の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、年会費1500円を直接記念館にお持ちいただくか、定額小為替または現金で申し込みください。

【注意事項】申し込み用紙提出後、年会費が入金された時点で会員となります。申し込み用紙は郵送もできますのでご連絡ください。

◆問い合わせ先 吉井勇記念館 ☎58・2220